

平成30年度郡山市男女共同参画川柳コンクール作品の  
展示について

平成30年7月23日  
郡山市市民部男女共同参画課  
担当：渡部 尚子  
TEL：924-3351

本市では、“男女共同参画”についての意識の醸成を図るため、毎年「男女共同参画川柳コンクール」を実施しております。

つきましては、下記により平成30年度の入賞作品等を展示いたします。

記

- 1 期 間 平成30年7月27日(金)～8月8日(水)  
午前8時30分～午後5時15分まで  
(7月28日(土)、29日(日)、8月4日(土)、5日(日)の閉庁日を除く)
- 2 展示場所 郡山市役所 本庁舎1階 市民ギャラリー
- 3 展示内容 男女共同参画川柳コンクール受賞作品及び一次審査通過作品  
(受賞作品は別紙のとおり)

平成30年度 郡山市男女共同参画川柳コンクール 入賞者一覧

募集期間	平成30年4月1日(日)～5月11日(金)
対 象	市内在住、在勤、在学の方
応募総数	小学生の部 919句(559名) 中学生の部 159句(104名) 高校生の部 527句(345名) 一般の部 92句(51名) 親子の部 55句(29組) 計 1,752句(1,088名)

《小学生の部》

(敬称略)

賞	川 柳	氏 名	学 校 名
最優秀賞	個性だよ色で性別決めないで	和久 壽春	郡山市立安積第二小学校(6年)
優秀賞	日よう日小さいママに大へんしん	添田 善之介	郡山市立安子島小学校(2年)
特別賞	おいしいね母に言ったら父ニヤリ	坂上 陽音	郡山市立行健第二小学校(6年)
入 賞	パパとママバトンタッチで家事リレー	上遠野 琴羽	郡山市立田母神小学校(3年)
	キャラ弁の手伝いしてるパパは弟子	佐々木 遙都	郡山市立日和田小学校(4年)

《中学生の部》

賞	川 柳	氏 名	学 校 名
最優秀賞	父と母得意な家事を競い合う	澤井 優豪	郡山市立郡山第一中学校(1年)
優秀賞	産休のママからパパの育休へ	柳沼 凜香	郡山市立高瀬中学校(2年)
特別賞	母出張オレに任せろ家のこと	橋本 柊太郎	郡山市立郡山第一中学校(1年)
入 賞	母の苦労手伝ってみて気づく僕	須田 大雅	郡山市立郡山第一中学校(1年)

《高校生の部》

賞	川 柳	氏 名	学 校 名
最優秀賞	らしさとか結局互いに同じ人間(ひと)	根本 琴末	福島県立あさか開成高等学校(2年)
優秀賞	家事育児愛で実現自然体	須田 陽菜	今泉女子専門学校高等課程(3年)
特別賞	人助け女人禁止関係なし	佐藤 幸歩	福島県立あさか開成高等学校(2年)
入 賞	もうやめて女だからと制すのは	大沢 明子	国際アート&デザイン大学高等課程(1年)
	性別の「こうあるべき」は言わないで	池田 綾乃	福島県立あさか開成高等学校(2年)
	にあってるネクタイ姿もエブロンも	瀧田 琉申	国際アート&デザイン大学高等課程(1年)

《親子の部》

賞	川 柳	氏 名	学 校 名
最優秀賞	パパとママ共働きは家庭でも	久保木 結心 久保木 豊	郡山市立行健小学校(6年)
優秀賞	おいお茶と今は言えない昔だけ	村田 拓海 村田 由美	郡山市立日和田小学校(4年)
特別賞	いろいろな男女のちがいがい比べずに	山口 宰花 山口 かおる	郡山市立安積第二小学校(6年)
入 賞	ママが干し私取り込みパパたたむ	吉成 らん 吉成 郁子	郡山市立日和田小学校(4年)

《一般・大学生の部》

賞	川 柳	氏 名	備 考
最優秀賞	手分けして家事済ませ生むティータイム	鈴木 裕之	
優秀賞	二刀流仕事に家事に冴え渡る	大越 智	
特別賞	尊敬をしたりされたり共白髪	佐藤 彰宏	
入 賞	虹のよにいろんな性があるんだよ	渡部 智子	
	我が辞書の亭主閑白死語とする	濱津 勲	
	一歩ずつちがう歩幅で歩みより	佐藤 真生	

学校賞	郡山市立安積第二小学校 郡山市立明健小学校 郡山市立安子島小学校 福島県立あさか開成高等学校 国際アート&デザイン大学高等課程	※学校賞は、授業等を通じて“男女共同参画”について考える機会を設け、多数の作品を応募した学校に授与します。
-----	---	---

○郡山市 市民部 男女共同参画課 ○郡山市男女共同参画センター(公財)郡山市文化・学び振興公社

TEL:024-924-3351 FAX:024-921-1340 TEL:024-924-0900 FAX:024-924-0904